

2005 年度(第 19 回)
全日本高等学校オリエンテーリング選手権大会
プログラム



【日程】 2006 年 3 月 17 日(金)～19 日(日)

【場所】 静岡県富士市

【主催】 第 19 回全日本高等学校オリエンテーリング選手権大会実行委員会

【主管】 関東中高生オリエンテーリング連盟 OS 会

【後援】 富士市教育委員会

静岡県オリエンテーリング協会

日本学生オリエンテーリング連盟

関東学生オリエンテーリング連盟

多摩オリエンテーリングクラブ

【協力】 オリエンテーリングクラブ サン・スーシ

オリエンテーリングクラブ・トータス

東京大学オリエンテーリングクラブ

早稲田大学オリエンテーリングクラブ

東京工業大学オリエンテーリング部

慶應義塾大学オリエンテーリング同好会

中央大学オリエンテーリングクラブ

横浜国立大学オリエンテーリングクラブ

大会日程表

3月17日(金)	〈モデルイベント・開会式〉
10:30	バス輸送第1便(富士宮駅→村山ジャンボ)
11:00 ~ 16:00	宿舎チェックイン
11:30	バス輸送第2便(富士宮駅→村山ジャンボ)
12:00 ~ 14:00	モデルイベント参加受付
12:00 ~ 15:30	モデルイベント開設
16:00 ~ 21:00	入浴
18:00	夕食
20:00	開会式・団体戦テクニカルミーティング・代表者ミーティング

3月18日(土)	〈団体戦〉
7:00	朝食
8:30	バス輸送第1便(村山ジャンボ→団体戦会場)
9:00	団体戦会場開場
9:00 ~ 10:00	団体戦エントリー用紙提出
9:15	バス輸送第2便(村山ジャンボ→団体戦会場)
10:30 ~ 10:40	団体戦競技説明(デモンストレーション)
11:00	ME競技開始
11:10	XA・混成・スプリント競技開始
12:00 ~	弁当配布
13:30	チェンジオーバー禁止・リスタート
15:00	ゴール閉鎖
15:10	団体戦表彰式
15:30 ~	バス輸送(団体戦会場→村山ジャンボ)
16:00 ~ 21:00	入浴
18:00	夕食
20:00	個人戦テクニカルミーティング・代表者ミーティング

3月19日(日)	〈個人戦・閉会式〉
7:00	朝食
8:15	バス輸送第1便(村山ジャンボ→個人戦会場)
8:30	個人戦会場開場
9:00	バス輸送第2便(村山ジャンボ→個人戦会場)
10:00	MJ競技開始
10:30	バス輸送第3便(村山ジャンボ→選手権クラススタート地区)
10:45	WJ競技開始
10:50	MS競技開始
11:30	ME・WE競技開始
12:00 ~	弁当配布
14:30	個人戦表彰式・閉会式
15:00	ゴール閉鎖
15:00 ~	バス輸送(個人戦会場→富士宮駅)

ごあいさつ

大会実行委員長 小山 温史

いよいよ、2005年度の高校生ナンバー1を決めるインターハイが開催されようとしています。高校生がみな集まって本気で競える年に一度のイベントを開催できることを大変うれしく思います。今年も富士のふもとのテラインを舞台にハイレベルな戦いが繰り広げられることが、とても楽しみです。

私個人としても高校生の間、毎年本気で取り組んできた大会であり、とても思い出に残っています。そんな思い出に残るようなインターハイを今年も参加者のみなさんに心から楽しんでもらえたらなと思います。そしてよい思い出にしていってください。

最後になりましたがお忙しい中協力していただいたOBの方々、また協力してくださった各大学、地域クラブの方々、そして本大会にご理解いただいた地元の皆様にこの場をおかりして、実行委員一同厚く御礼申し上げます。

1. 大会全般

1.1 立ち入り禁止区域について

要項に記載のとおり参加者は、本大会競技中を除き、大会終了まで『丸火自然公園』の地図で示された範囲内へのオリエンテーリングを目的とする立ち入りを禁止する。

1.2 宿舎について

スポーツビレッジ村山ジャンボ Tel.0544-27-8438

宿舎 HP : <http://www.murayama-jumbo.com/>

- ・17日のチェックインは11:00~16:00までとし学校ごとに行う。
これ以降のチェックインの場合、あらかじめ大会実行委員長に連絡すること。

連絡先：小山 温史（大会実行委員長）

adidikoya@hotmail.com（～3/14）

090-7232-6808（3/15～17）

- ・宿舎では、宿舎の取り決めに従うとともに、一般的な常識をわきまえて行動すること。
- ・競技で使用した靴等、泥の付着した格好で宿舎に入らないこと。
- ・貴重品は各自で管理すること。宿舎を離れるときは忘れずに持っていくこと。
- ・夕食は17日18日とも18:00、朝食は18日19日とも7:00を予定している。変更がある場合、チェックインの際に学校代表者に連絡する。
- ・入浴時間は16:00～21:00である。

1.3 宿舎までの交通

17 日に JR 富士宮駅バスロータリーから村山ジャンボまで専用バスを運行する。第 1 便 10:30、第 2 便 11:30 である。第 1 便を麻布・桐朋、第 2 便をその他の学校に指定する。

1.4 傷害保険・保険証

- ・本大会では傷害保険に加入している。この保険は 18 日の団体戦と 19 日の個人戦のみ適用される。
- ・万が一に備え、健康保険証のコピーを持参しておくことが望ましい。

1.5 大会の中止

大会当日、天候その他により、主催者側が参加者の安全を確保できないと判断した場合、大会を中止する。

1.6 その他

団体戦・個人戦会場に『丸火自然公園』の地図を持ち込んでではない。持ち込んだことが発覚した場合は、失格などの措置をとる場合がある。ただし団体戦の地図の持ち込みは認める。

1.6 主催者連絡先

問い合わせ・緊急連絡は以下に示す主催者連絡先にて行う。

小山 温史（大会実行委員長）
adidikoya@hotmail.com（～3/14）
090-7232-6808（3/15～）

2. モデルイベント・開会式【3/17(金)】

2.1 モデルイベント開設時間

3 月 17 日(金) 12:00～15:30

2.2 モデルイベント使用地図

- ・モデルイベント用地図は『村山口登山道』（2000 年静岡県オリエンテーリング協会作成）の南側部分を 1:10000 にしたものである。

- ・コントロール位置印刷済みで、ビニール袋に封入されている。

2.3 モデルイベント受付

- ・モデルイベントの受付を村山ジャンボ内に設ける。
- ・モデルイベント参加者は必ず受付に立ち寄り、ノートに氏名・学校名・出発時刻を記入すること。
- ・下山時にも必ず受付に立ち寄り、下山時刻を記入すること。

2.4 モデルイベント注意事項

- ・参加受付を 14:00 までとする。これ以降の参加は認めない。
- ・下山時刻は 15:30 である。下山時刻は厳守すること。下山時刻までには必ず受付に立ち寄ること。
- ・モデルイベントトレインと受付の間にはテープ誘導を設ける。所要時間は 25 分程度である。
- ・モデルイベント中の緊急連絡は 080-5072-2135(田中)へ行うこと。

2.5 開会式・団体戦テクニカルミーティング・代表者ミーティング会場

- ・開会式・団体戦テクニカルミーティング・代表者ミーティングは、村山ジャンボ内にて行う。詳しくはチェックイン時に連絡する。
- ・開場時刻は 19:45 を予定している。

2.6 開会式(20:00～)

開会式は以下の内容を予定している。

- | | |
|--------------------|--------------|
| ・開会の言葉 | 大会実行委員長 |
| ・団体戦優勝杯返還およびレプリカ贈呈 | 前年度団体戦優勝校 |
| ・選手宣誓 | 前年度団体戦優勝校代表者 |

2.7 団体戦テクニカルミーティング(20:15～)

- ・競技委員長が競技に関することを中心に、情報提供および諸注意を行う。
- ・テクニカルミーティング終了後、競技に関する質問を受け付ける。ただし主催者側で不適当と判断した事項については回答しない。

2.8 代表者ミーティング(20:30～)

代表者ミーティングは、以下の内容を行う。

- ・団体戦用ゼッケン、安全ピン、団体戦用コントロールカード、ゴムひも、団体戦エントリー用紙の配布
- 中身を確認すること。

- ・欠場受付

この時点で不参加がわかっている場合、連絡すること。

- ・注意事項の確認

代表者ミーティングに来られなかった場合、配布物は団体戦当日受付にて配布する。

3. 団体戦【3/18(土)】

3.1 団体戦会場

- ・団体戦会場はテレイン内屋外広場である。
- ・トイレはあるが更衣室は設けない、宿舍にて準備すること。

3.2 団体戦会場への移動

- ・村山ジャンボから団体戦会場まで専用バスで移動する。
- ・バスは8:30と9:15を予定している。8:30は一走を優先とする。
- ・団体戦会場までのバス所要時間は20分程度である。

3.3 団体戦エントリー用紙の提出(9:00～10:00)

- ・各校の代表者は団体戦エントリー用紙に記入し10:00までに会場内受付に提出すること。(時間厳守)
- ・団体戦では、人数のそろわないチームは出場できない。チームを組めない場合スプリントに出場となる。

3.4 団体戦競技説明(デモンストレーション)(10:30～10:40)

団体戦会場で団体戦競技説明(デモンストレーション)を行う。前走者の来る方向、レーンの位置、チェンジオーバーの方法、次走者の向かう方向などが確認できる。

3.5 競技に関する全般的注意事項

- ・ゴール閉鎖時刻は15:00とする。競技途中であっても、15:00までにはゴールを通過すること。
- ・競技を途中棄権する場合であっても、必ずゴールに地図を提出すること。これが不可能な場合は、最寄りの役員に届けること。
- ・ゼッケン、コントロールカードの無い者、およびリレー1走においてスタート時刻に遅刻した者はスタートできない。
- ・リスタートになったチームの記録は参考記録となる。

3.6 スタート

- ・ 1 走スタート時刻 ME 11:00 XA、混成、スプリント 11:10
- ・ 1 走の選手はスタート時刻の 10 分前にスタート地区に集合すること。
- ・ スタート地区では役員の指示にしたがって整列すること。
- ・ スタート前に地図は渡されるが、スタートまで中を見てはならない。
- ・ スタート後、赤白色テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ(地図上の△)を通過すること。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

3.7 ビジュアル区間

- ・ 各クラスともコース距離およそ 80%のところにビジュアル区間を設ける。
- ・ ビジュアル区間では、青色テープ誘導に従って進むこと。青色テープ誘導に従わない場合、失格となる場合がある。

3.8 チェンジオーバー

- ・ ビジュアル区間を設けるので、本大会では前走者接近情報を掲示しない。ビジュアル区間を通過後からチェンジオーバーまでの所要時間は5分程度と予想される。
- ・ ビジュアル区間にて前走者を確認次第、次走者は「次走者待機枠」に集合すること。
- ・ チェンジオーバーは前走者と次走者の接触をもって行う。チェンジオーバーが正しく行われなかったと役員が判断した場合はそのチームは失格とする。
- ・ 次走者が次走者待機枠にいない場合は、そのまま立ち止らずに前に進み、役員にその旨を伝えること。その後役員に地図を提出し、指示に従って次走者を待つこと。
- ・ チェンジオーバー後、次走者は赤白色テープ誘導に従って地図置き場に行き、自分のゼッケン番号が記載されている地図を取ること。
- ・ 他の選手の地図を取った場合は失格となる。
- ・ 自分の地図が無い場合は地図置き場の役員に申し出ること。
- ・ 地図を取った後さらに赤白色テープ誘導に従い、スタートフラッグ(地図上の△)を通過すること。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

3.9 ゴール

- ・ 最終コントロールからは赤白色テープ誘導に従ってレーンに入り、計時線を通過する。
- ・ 計時線を通過した後は追い越し禁止である。役員の指示に従って地図を提出すること。リスタート終了時(13:30)までは地図を回収する。
- ・ ゴール閉鎖時刻は 15:00 である。ゴール閉鎖時刻までには必ずゴールを通過すること。

3.10 リスタート(13:30)

- ・ リスタート時刻は全クラス 13:30 である。
- ・ リスタート時刻の 10 分前までにチェンジオーバーできなかった全ての選手は、次走者待機枠に集合すること。
- ・ 次走者待機枠集合後も、リスタート時刻まではチェンジオーバーが可能である。リスタート時刻に遅刻した選手は出走できない。
- ・ スタート後、赤白色テープ誘導に従って地図置き場に行き、自分のゼッケン番号が記載されている地図を取ること。
- ・ 他の選手の地図を取った場合は失格となる。
- ・ 自分の地図が無い場合は地図置き場の役員に申し出ること。

3.11 弁当配布(12:00～)

- ・ 12:00 頃を予定とし、配布の放送がかかり次第、各校代表者が弁当を取りに来ること。
- ・ 弁当のゴミは学校ごとにまとめて受付にて回収する。

3.12 地図返却(13:30～)

リスタート終了後、会場内において団体戦の地図を返却する。詳細は放送で指示する。

3.13 表彰式(15:10～)

- ・ 表彰式は 15:10 頃より会場にて行う。詳細は放送で指示する。
- ・ ME クラスは上位 3 校を表彰する。選手権クラスに 2 チームエントリーしている学校は、成績が上位のチームの記録を採用し、下位のチームの記録は参考記録とする。
- ・ XA クラスおよび混成クラスは上位 3 チームを表彰する。なお、中学生のみで構成されたチームおよび女子のみで構成されたチームのうち、最も成績の良かったチームを特別に表彰する。
- ・ 表彰式は XA クラスおよび混成クラス、ME クラスの順に行う。

3.14 団体戦会場から宿舎への移動(15:30～)

15:30 より順次宿舎への専用バスを発車させる。役員の指示に従い乗車すること。

3.15 個人戦テクニカルミーティング・代表者ミーティング会場

- ・ 個人戦テクニカルミーティング・代表者ミーティングは、村山ジャンボ内にて行う。詳しくはチェックイン時に連絡する。
- ・ 開場時刻は 19:45 を予定している。

3. 16 個人戦テクニカルミーティング(20:00～)

個人戦テクニカルミーティングは以下の内容を行う。

- ・選手権クラススタート順抽選(シード選手を除く)
- ・シード選手紹介・シード選手スタート順抽選
シード選手は以下の3人を指定します。

斎藤翔太 (桐朋高校3年)

宇野夏樹 (武相高校2年)

河村健太郎 (東海高校1年)

- ・個人戦競技説明
競技委員長が競技に関することを中心に、情報提供および諸注意を行う。

3. 17 代表者ミーティング(20:40～)

代表者ミーティングは、以下の内容を行う。

- ・個人戦用SIチップ、個人戦用ゼッケン(選手権クラスのみ)、コントロール位置説明表の配布
中身を確認すること。
- ・欠場受付
この時点で不参加がわかっている場合、連絡すること。
- ・注意事項の確認

代表者ミーティングに来られなかった場合、配布物は個人戦当日受付にて配布する。

4. 個人戦・閉会式【3/19(日)】

4. 1 個人戦会場

- ・個人戦会場は富士市立少年自然の家である。
- ・村山ジャンボ宿泊者以外はJR富士駅より路線バスで来ること。
JR富士駅北口9:00発「スノータウン Yeti(イエティ)」行き路線バスに乗車し、9:45着「丸火自然公園入口」で下車後(バス代は490円)、大会会場誘導看板に従い徒歩15程度である。また路線バスは以上の1本のみのため、乗り遅れに注意すること。
- ・男子更衣室は体育館に、女子更衣室は少年自然の家本館内に設ける。

4. 2 個人戦会場への移動(選手権クラスを除く)

- ・選手権クラス出場者以外の者は、村山ジャンボから個人戦会場まで専用バスで移

動する。

- ・バスは 8:15 と 9:00 を予定している。8:15 は MJ クラスおよび WJ クラスを優先とする。
- ・個人戦会場までのバス所要時間は 20 分程度である。

4.3 スタート地区への移動(選手権クラス)(10:30)

- ・選手権クラス出場者は、村山ジャンボから直接選手権クラススタート地区付近まで専用バスで移動する。
- ・バスは 10:30 を予定している。
- ・バス下車地点からスタート地区までは徒歩 5 分程度であり、役員が案内する。
- ・選手権クラス出場者は宿舎にて準備すること。競技以外の荷物はバスに置いたままにし、役員が個人戦会場まで輸送する。ただし防寒着および少量の水分(500ml ペットボトル程度)のみ選手権クラススタート地区から会場に役員が輸送する。

4.4 スタート

- ・選手権クラス以外は個人戦会場から一般スタート地区まで青色テープ誘導徒歩 25 分程度である。
- ・SI チップが無い者はスタートできない。
- ・選手権クラス出場者はゼッケンが無い者もスタートできない。
- ・スタート地区の時計は現在時刻を示している。
- ・スタート枠に入る前に SI チップをチェックステーションに差込み、音と光が発するかどうか確認すること。音と光が発しない場合、役員に申し出ること。
- ・スタート 3 分前になったら自分のクラスのスタートレーンに入ること。1 分ごとに枠を一つずつ進むこと。
- ・スタート 1 分前になったら役員に SI チップを提示し、地図のクラスと名前を確認すること。
- ・スタートの合図と同時に地図を取ってスタートし、赤白色テープ誘導に従ってスタートフラッグ(地図上の△)まで進むこと。
- ・遅刻者は遅刻枠に直行し役員に SI チップを提示し、地図を受け取ったら役員の指示に従ってスタートすること。所要時間はスタートリストに記載されている時刻からスタートしたものとして計算される。
- ・一度スタートした者は必ずゴールを通過するか、何らかの方法で SI チップをゴールに提出すること。提出がない場合は未帰還者として搜索される。
- ・スタート閉鎖は、選手権クラススタート地区 12:40、一般クラススタート地区は 12:15 である。

4.5 競技中

- ・コントロールに着いたらパンチ台に取り付けられたステーションの穴に SI チップを差込み、音と光が発するかどうか確認すること。音と光が発したら通過証明となる。

- ・音と光が発しない場合、パンチ台に取り付けられた針式パンチで地図にパンチすること。

4.6 ゴール

- ・最終コントロールからゴールまでは赤白色テープ誘導である。
- ・ゴールはパンチングフィニッシュとする。計時線上に設置したフィニッシュステーションにSIチップを差し込むこと。
- ・ゴール後は、役員にSIチップを提出するまで追い越し禁止である。SIチップを提出できない場合には失格となる。
- ・地図に針式パンチをした場合、地図をSIチップと一緒に提出すること。
- ・一般クラススタート閉鎖時刻(12:15)までは地図を回収する。
- ・ゴールでの調査依頼は一切受け付けない。大会受付に申し出ること。
- ・ゴール閉鎖時刻は 15:00 である。ゴール閉鎖時刻までには必ずゴールを通過すること。

4.7 弁当配布(12:00～)

- ・12:00 頃を予定とし、配布の放送がかかり次第、各校代表者が弁当を取りに来ること。
- ・弁当のゴミは学校ごとにまとめて受付にて回収する。

4.8 地図返却(12:15～)

一般クラススタート閉鎖後、会場内において個人戦の地図を返却する。詳細は放送で指示する。

4.9 表彰式(14:30～)

- ・表彰式は 14:30 頃より会場にて行う。詳細は放送で指示する。
- ・選手権クラスは上位 6 人をそれぞれ表彰する。
- ・その他のクラスは上位 3 人をそれぞれ表彰する。
- ・選手権クラス表彰者には、多摩オリエンテーリングクラブ様よりメダルが贈られる。
- ・表彰式は併設大会、WJ、MJ、MS、WE、ME の順に行う。

4.10 閉会式

表彰式に引き続き閉会式を行う。閉会式は以下の内容を予定している。

- | | |
|------------|---------|
| ・団体戦・個人戦総評 | 大会競技委員長 |
| ・閉会の言葉 | 大会実行委員長 |

4.11 個人戦会場からの帰路

15:00 より順次 JR 富士宮駅への専用バスを発車させる。役員の指示に従い乗車すること。

5. 競技情報

5.1 地図

『丸火自然公園』2005 年静岡県オリエンテーリング協会作成
縮尺 1:10000 等高線間隔 5m 通行可能度 4 段階表示
コントロール位置印刷・ビニール袋封入済み

5.2 テレインの概要

前年度全日本大会において使用されたテレインである。富士山南麓、標高 500～600 メートルに位置し、森の大部分は杉林で通行可能度は非常に良好である。道路、林道、小径が数多く発達し、地形は平坦な部分から大変複雑な部分までバラエティーに富み、水路(通常乾いている)や一部側面に崖を伴う深い水路が複雑に通っているエリアもある。

5.3 コースに関する情報

- ・コース設定者 柴本 浩児 (桐朋高校 04 年卒)
- ・コース距離・登距離
コース距離・登距離は以下の表のとおりである。ただし若干変更される場合がある。その場合はテクニカルミーティングにて連絡する。

<団体戦>

クラス	コース距離(m)	登距離(m)
ME	3300～3450	150～155
XA	2900～3000	125～135

<個人戦>

クラス	コース距離(m)	登距離(m)
ME	5160	140
WE	5160	140
MS	3060	90
MJ	3060	90

5.4 公式掲示板

- ・団体戦、個人戦会場に公式掲示板を設置する。
- ・変更点、連絡など参加者に伝えるべき公式な情報はすべてこの掲示板を通して知らせるので、必ず確認すること。

5.5 コントロールカードに間違っただパンチをした場合の対処法

ダブルパンチ

ダブルパンチした欄はそのままにしておき、正しい欄にパンチしなおすこと。
例えば、6番の欄にパンチすべき時に間違っだ5番の欄にパンチした場合、5番の欄はそのままにして6番の欄に改めてパンチしなおす。

パンチ飛ばし

正しい欄を飛ばしてパンチした場合、ミスパンチをした欄はそのままにしておき、正しい欄に再度パンチすること。次のコントロールではリザーブ欄にパンチする。また、パンチ飛ばしをしたとき、そのまま次のコントロールから一つずつずらしてパンチした場合も完走と認める。

はみ出し

チェック欄から半分以上パンチがはみ出した場合、リザーブ欄に再度パンチしなおすこと。

ミスパンチ

間違っだコントロールのパンチをした場合、誤ったパンチはそのままにして、正しいコントロールのパンチをリザーブ欄にすること。

上記のミスを行った場合、ゴール後役員にその旨を申告すること。

5.6 SI チップに間違っだパンチをした場合の対処法

途中で間違っだコントロールのパンチが記録されていても、正しい順番で周ったことが確認できれば完走と認める。したがって、間違っだコントロールでパンチした場合でもそのまま正しいコントロールに行ってパンチすればよい。

【例1】7→8→9と行くべきところ、8を飛ばして9をパンチした場合

⇒そのまま8に戻ってパンチし、再び9をパンチする(7→9→8→9)。

【例2】7の次に8に行くべきところ、他のクラスのコントロールXでパンチした場合

⇒そのまま8に行ってパンチする(7→X→8)。

5.7 その他

- ・昨年末の 12/28～30 に『丸火自然公園』においてジュニア合宿が行われたが、本大会の競技性には影響ない。
- ・ゼッケンは 1 つにつき安全ピン 4 個使用し、胸と背中の見やすい位置に水平につけること。
- ・競技運営の都合上、主催者から貸し出す SI チップ以外の使用は認めない。
- ・テレイン内では、田畑や民家の敷地など地図に示された立ち入り禁止区域には絶対に立ち入らないこと。立ち入りが発覚した場合は失格となる。
- ・SI チップを紛失した場合、補償金として 2000 円程度を徴収する。
- ・競技中にけが人を発見した場合は、ゴールの役員に連絡すること。

5.8 来年度個人戦高校生男子選手権クラス(ME)出場資格

- ・本大会で ME クラスに出場し、6 位以内の選考免除枠を獲得した 1・2 年の者
- ・来年度各地区の選考会において出場権を獲得した者。
各地区へのお出場権の振分け方法は、20 人を本大会 ME クラスで 10 位以内の各地区の選手が占める割合で比例配分するものとする。ただし、来年度申込の段階で余剰が発生する場合、これは返上となり、他の地区へ均等に振分けられる。
- ・以上の資格に該当する者がいない学校からは、学校代表として各校 1 人まで出場できる。
- ・何らかの正当な理由で選考会へ出場できなかった者のうち、過去に顕著な成績を残し、選手権クラスに出場するに値すると実行委員会側が判断した者。

6.団体戦チーム番号リスト

【ME】

チーム名		ゼッケン番号	
＜前回大会完走順＞			
00	桐朋A	001	～ 003
01	桐朋B	011	～ 013
02	武相A	021	～ 023
03	武相B	031	～ 033
04	麻布A	041	～ 043
05	麻布B	051	～ 053
＜以下、五十音順＞			
06	浦和A	061	～ 063
07	東海A	071	～ 073
08	東海B	081	～ 083
09	東農三A	091	～ 093

【XA・混成・スプリント】

チーム名		ゼッケン番号	
20	桐朋A	201	～ 203
21	桐朋B	211	～ 213
22	桐朋C	221	～ 223
23	桐朋D	231	～ 233
24	桐朋E	241	～ 243
25	桐朋F	251	～ 253
26	桐朋G	261	～ 263
27	武相A	271	～ 273
28	麻布A	281	～ 283
29	麻布B	291	～ 293
30	麻布C	301	～ 303
31	麻布D	311	～ 313
32	麻布E	321	～ 323
33	麻布F	331	～ 333
34	浦和A	341	～ 343
35	東海A	351	～ 353
36	東海B	361	～ 363
37	東海C	371	～ 373
38	東海D	381	～ 383
39	東海E	391	～ 393
40	東海F	401	～ 403
41	東農三A	411	～ 413
42	東農三B	421	～ 423
43	混成A	431	～ 433
44	混成B	441	～ 443
45	混成C	451	～ 453
	スプリント	501	～

7.個人戦スタートリスト

【ME】

時刻	名前	学校	学年
	木下新一	麻布	高2
	赤川航紀	麻布	高1
	佐藤史弥	麻布	高1
	白松幸起	麻布	高1
	引地穰	麻布	高1
	矢内剣	浦和	高2
	岡本将志	東海	高2
	戸田瑛	東海	高2
	前澤陽平	東海	高2
	宮地慧	東海	高2
	河村健太郎	東海	高1
	桜井郁也	東海	高1
	伴毅	東海	高1
	瀧島一太	東農三	高2
	井川一樹	桐朋	高3
	斎藤翔太	桐朋	高3
	高野圭司	桐朋	高3
	古谷嵩	桐朋	高3
	山澤翔	桐朋	高3
	太田瑛佑	桐朋	高1
	光山拓実	桐朋	高1
	鈴木庸平	桐朋	高1
	藤田飛鳥	豊田高専	高専1
	宇野夏樹	武相	高2
	斎藤純輝	武相	高2
	中田裕樹	武相	高2
	境雅臣	武相	高1

【WE】

時刻	名前	学校	学年
	高野美春	秋草学園	高2

【MS】

時刻	名前	学校	学年
10:50	久保山天心	藤枝西	高1
10:51	石松純	麻布	高3
10:52	太田昇吾	武相	高1
10:53	増田賢人	麻布	高1
10:54	佐々木慎吾	武相	高2
10:55	村主卓也	東農三	高1
10:56	山本信彰	桐朋	高1
10:57	本間貴之	武相	高1
10:58	平昌典	浦和	高1
10:59	鴻巣祐	東農三	高1
11:00	菅野光樹	麻布	高3

11:01	谷島徹	浦和	高2
11:02	高橋篤	桐朋	高3
11:03	増田仁智	藤枝西	高2
11:04	西野元貴	麻布	高1
11:05	小林和貴	東農三	高2
11:06	大熊晴茂	藤枝西	高2
11:07	関口昭範	東農三	高2
11:08	駒井賢知	藤枝西	高2
11:09	松本和也	桐朋	高1
11:10	石原嗣治	麻布	高3
11:11	河西隼玄	武相	高1
11:12	永山泰起	桐朋	高1
11:13	島田謙	浦和	高1
11:14	川村洋介	桐朋	高3
11:15	姉川裕志	麻布	高3
11:16	鈴木良則	藤枝西	高2
11:17	鳩山正彬	麻布	高1
11:18	牛嶋皓人	武相	高1
11:19	山田惣一郎	浦和	高1
11:20	濱窪亮平	桐朋	高1
11:21	岡本拓哉	藤枝西	高2
11:22	田村宣明	桐朋	高3
11:23	川上敦文	東農三	高1
11:24	林田成徳	武相	高2
11:25	猿渡梓司	東農三	高1
11:26	新川智也	桐朋	高1
11:27	堀内良一	東農三	高2
11:28	太田甫	麻布	高3
11:29	杉本裕基	藤枝西	高2
11:30	柴崎宏一郎	麻布	高1
11:31	真田祥樹	武相	高1
11:32	清正真弘	浦和	高1
11:33	横須賀元	東農三	高1
11:34	梅脇剛	桐朋	高1

【MJ】

時刻	名前	学校	学年
10:00	山田晋太郎	東海	中2
10:01	太田晶久	桐朋	中1
10:02	町井瑞希	巖中	中3
10:03	土取佑輔	麻布	中2
10:04	小泉拓	桐朋	中1
10:05	児玉悠貴	東海	中3
10:06	田中悠	麻布	中2
10:07	小山内崇人	東海	中3
10:08	和田遼太郎	麻布	中2
10:09	近藤康満	東海	中2

10:10	遠山那由他	桐朋	中3
10:11	山中晴揮	東海	中1
10:12	山本峻丸	桐朋	中3
10:13	尾崎弘和	麻布	中2
10:14	岩本拓巳	桐朋	中3
10:15	水野元春	麻布	中2
10:16	早川達也	東海	中3
10:17	山崎純	桐朋	中3
10:18	田中堅一郎	東海	中2
10:19	関山啓	麻布	中3
10:20	武藤康史	東海	中1
10:21	福井直樹	桐朋	中3
10:22	徳田充宏	東海	中2
10:23	坂口洋英	麻布	中2
10:24	武藤篤	東海	中3
10:25	道場司	桐朋	中1
10:26	山本亮史	麻布	中2
10:27	堀田遼	東海	中3
10:28	二見浩司	桐朋	中1
10:29	野本圭介	麻布	中2
10:30	平井皓基	東海	中1
10:31	平木達也	桐朋	中1
10:32	宇野駿介	町田市立堺中	中3
10:33	宮崎遼	東海	中2
10:34	西口遼	桐朋	中1
10:35	中別府俊太	東海	中3
10:36	近藤聡史	桐朋	中3
10:37	鈴木周	東海	中1
10:38	小山達之	麻布	中3
10:39	馬場智祥	東海	中2
10:40	高嶋直樹	麻布	中3
10:41	坂井翔太	東海	中2

【WJ】

時刻	名前	学校	学年
10:45	高野夏美	東金子中	中2
10:46	藤田雲母	美濃加茂西中	中1

8.参加者数一覧

・団体戦

学校名	ME(チーム)	XA(チーム)	混成・スプリント(人)	合計(人)
秋草学園高校	0	0	1	1
麻布高校・中学校	2	6	1	25
浦和高校	1	1	0	6
東海高校・中学校	2	6	0	24
東京農業大学第三高校	1	2	0	9
桐朋高校・中学校	2	7	2	29
豊田工業高専	0	0	1	1
藤枝西高校	0	0	0	0
武相高校	2	1	2	11
巖中学校	0	0	1	1
堺中学校	0	0	1	1
東金子中学校	0	0	0	0
美濃加茂西中学校	0	0	1	1
計	10	23	10	109

・個人戦

学校名	ME	WE	MS	MJ	WJ	合計
秋草学園高校	0	1	0	0	0	1
麻布高校・中学校	5	0	9	11	0	25
浦和高校	1	0	5	0	0	6
東海高校・中学校	7	0	0	17	0	24
東京農業大学第三高校	1	0	8	0	0	9
桐朋高校・中学校	8	0	9	12	0	29
豊田工業高専	1	0	0	0	0	1
藤枝西高校	0	0	7	0	0	7
武相高校	4	0	7	0	0	11
巖中学校	0	0	0	1	0	1
堺中学校	0	0	0	1	0	1
東金子中学校	0	0	0	0	1	1
美濃加茂西中学校	0	0	0	0	1	1
計	27	1	45	42	2	117

頑張れ高校生諸君！

毎年ジュニアチャンピオン大会を開催している
多摩オリエンテーリングクラブは皆さんの活躍
を応援しています。

多摩OLは首都圏西部を中心に活動している
クラブです。初心者からエリート、子供から
ベテランまでさまざまなレベルの会員が所属
しており、各自がそれぞれのレベルで楽しん
でいます。当クラブではクラブカップリレー
と一緒に楽しみ、また大会運営（ジュニアチ
ャンピオン大会等）と一緒にしてくれる仲間
を募集しております。



最近1年間の活動内容

春：総会、練習会・初心者講習会
夏：壮行走行BBQ、合宿、クラブカップ
秋：小金井公園大会、高尾PC整備
冬：地図調査、忘年会、JC大会

クラブ構成員数（男女比）

78人（64：14）

年齢構成

～19歳 6人 ～29歳 20人
～39歳 11人 ～59歳 33人
60歳～ 8人

URL <http://www.orienteing.com/~tama>
e-mail tama@orienteing.com

多摩オリエンテーリングクラブ



2005 年度(第 19 回)全日本高等学校オリエンテーリング選手権大会プログラム

発行日 : 2006 年 3 月 7 日

発行者 : 第 19 回全日本高等学校オリエンテーリング選手権大会実行委員会

発行責任者 : 小山 温史 (実行委員長)

編集責任者 : 川名 聡 (広報責任者)